

●今日の声かけ いきいき未来●

愛育

NO. 46
2022

発行／令和4年3月31日

編集発行／社会福祉法人

恩賜財団母子愛育会愛育推進部

〒106-8580

東京都港区南麻布5-6-8

TEL 03-3473-8315

URL <http://www.boshiaiikukai.jp/>



第53回 愛育班員全国大会をビデオ収録にて開催



会長表彰受賞者（愛育班員および保健師）の活動紹介

第53回愛育班員全国大会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のため、参加者なしのビデオ収録という形で開催いたしました。

収録は、総裁 秋篠宮皇嗣妃殿下ご臨席のもと、令和3年10月5日（火）明治記念館において、母子愛育会の関係者限りで行われました。

主催者が挨拶し、総裁より「おことば」を賜りました。続いて、会長表彰の授与があり、愛育班員および育成者（保健師）の受賞者17名の活動紹介を行いました。

次に厚生労働大臣・全国社会福祉協議会会長より祝辞を、前内閣総理大臣よりお祝いのメッセージを頂戴し、受賞者代表の謝辞および愛育班員手記入選者発表・優秀作「『愛育のこころ』を絶やさずに」の朗読発表がありました。

総裁 皇嗣妃殿下におかれましては、温かなまなごしを持ってご覧いただき、大会は終了いたしました。

今回の大会は、愛育班員の日々のボランティア活動に感謝の意を表し表彰を行うとともに、Web配信という形ではありましたが、愛育班員の活動や思いを全国の班員や関係の方々と共有することができました。

全国の愛育班員や保健師の皆さまから大会をじっくり見る機会になり、「感動しました」「勇気づけられました」「活動の大切さを再認識しました」「新型コロナ対策やワクチン業務で多忙を極める中、心に響きました」などの声が寄せられました。愛育班活動の継続や充実へ向けた支援の一つになり得たのではないかと思います。開催できましたことに感謝申し上げます。

愛育46号は、「第53回愛育班員全国大会特集」を組みました。受賞された方々にとって、記念の号となりましたら幸いです。

第53回 愛育班員全国大会 総裁 秋篠宮皇嗣妃殿下『おことば』



令和3年10月5日（東京都）

本日、「第53回愛育班員全国大会」の開催にあたり、皆さまにご挨拶できますことをうれしく思います。

昨年は全国大会の開催ができませんでした。各地の愛育班の皆さまがいかがお過ごしかと、母子愛育会から、折にふれて報告を受けてまいりました。

母子愛育会の説明や資料を通じて、これまでのように活動をおこなうことが難しくても、愛育班員が、地域の人々のことを思い、状況に応じて様々な取り組みをしてこられたことを知りました。また、育成者の保健師が、人々の暮らしに寄り添い、感染症への対策をはじめとするお仕事を献身的になさりつつ、愛育班を支えてくださっていることをお聞きしました。皆さまのご努力に、深く感謝しております。

これから本式典において表彰を受けられる会長表彰の受賞者と愛育班員手記の入選者の皆さまに、心からお祝いを申し上げます。

恩賜財団母子愛育会は、昭和8年12月、上皇陛下のご誕生にあたり、母と子が健やかに成長することを願われた昭和天皇の深い思し召しにより、翌年の昭和9年3月に設立されました。今日までの長い年月にわたり、愛育班は、乳幼児から高齢者まで、地域の人々を温かく見守り、やさしい声かけや、なごやかな交流をおこなってきました。自然災害の後には、被災した愛育班員どうしで助け合って地域の被災者を支援し、被災地以外の愛育班も被災者に心を寄せてきました。このような愛育班の活動はまことに意義深く、心強く思っております。

私は、昨年2月、香川県丸亀市を訪れて、愛育班が地域の住民とともにおこなった親子体操に参加しました。そして、愛育班員や関係機関の皆さまと懇談し、子育て中の若い愛育班員が中心となった活動を含む、貴重なお話を伺うことができました。

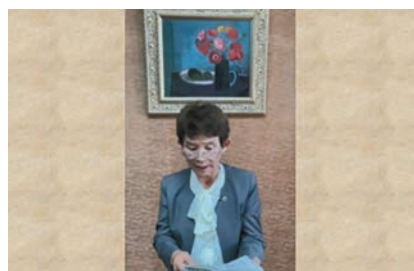
また、今年の5月には母子手帳に関する国際セミナーに、9月には妊娠高血圧に関する国際学会に、いずれもオンラインで参加して、コロナ禍でストレスを抱えがちな妊婦や母親の支援について学び、考える時間をもちました。日本の各地で、愛育班員が地域の妊婦や母親の状況を見守り、保健師をはじめとする専門家と連携して支援につなぐことの大切さを、改めて感じました。

少しでも早く感染症の流行が収まり、愛育班員が安心して地域の人々とともに集い、親しくふれあえる日が訪れることを願っております。そして私も、皆さまと直接お会いできる日が来ることを、楽しみにしております。

皆さまが、お健やかにお過ごしになりますよう、そして、これまで育まれてきた「愛育の心」が、これからも大切に受け継がれていきますように願い、大会に寄せる言葉といたします。

特集 ～第53回愛育班員全国大会～

第53回愛育班員大会のWeb配信は、ご覧いただけましたでしょうか。表彰を受けられた方々や大会に参加いただけなかった皆さまにも思い出となりますよう、愛育46号は第53回愛育班員全国大会を特集いたします。



受賞者代表 謝辞
(立川信子氏 ビデオ朗読)



会長表彰
(羽田 信吾 会長)



主催者挨拶
(水田 邦雄 理事長)

～表彰を受けられた方々～

会長表彰 (愛育班員)

菊地サツ子 (秋田県 八峰町愛育班)	枘谷 浄子 (兵庫県 さんだ愛育班)
大郷 敏子 (秋田県 潟上市愛育会)	濱上喜代美 (兵庫県 豊岡市竹野愛育班)
小野 文江 (茨城県 北茨城市愛育会)	中山 美江 (岡山県 高梁市愛育委員会連合会)
石田三代子 (埼玉県 飯能市母子愛育会)	鈴木 豊子 (香川県 善通寺市健康推進員連合会母子愛育部)
井上加代子 (埼玉県 ふじみ野市母子愛育会)	今田 和代 (香川県 琴平町母子愛育会)
飯島たみ子 (山梨県 甲府市愛育連合会)	河野マリコ (大分県 杵築市山香愛育班)
立川 信子 (山梨県 市川三郷町愛育連合会)	

(敬称略)

<活動紹介 (愛育班員)>

大会にて紹介させていただいたPPを掲載いたします。

会長表彰 秋田県 菊地 サツ子 (愛育班員)

八峰町愛育班 現在、4班54名で活動しています

地域で子育て家庭や高齢者への声かけ・見守り活動をするほか、赤ちゃんが生まれた家庭への訪問、乳児健診での読み聞かせ、離乳食教室での託児などを行っています。班単位での研修会や全班合同研修会を行い、班員の交流も深めています。

乳児健診での読み聞かせ

班での研修会

班の絆をこえての研修会

明治記念館にて

会長表彰 秋田県 大郷 敏子 (愛育班員)

潟上市愛育会 ◆6つの地区で278名の班員が活動しています◆

愛育班だより

赤ちゃんから高齢者まで地域に暮らす全ての人を対象に、愛育班だよりを配付しながら声かけを行っています。また、地域のニーズに合わせて介護予防学習会やボランティア活動を行ったり、市行事にて「愛育喫茶」を開催し、活動のPRにも努めてきました。

介護予防学習会

高齢者施設等でのボランティア活動

愛育喫茶

会長表彰 茨城県 小野 文江 (愛育班員)

北茨城市愛育会下小津田愛育班

例年1回の愛育会議や託児ボランティアなど様々な活動をしています。昨年度はコロナ禍で思うように活動ができませんでしたが、マスクケースをつくり市内の子育て支援センターへ寄付しました。

食事の塩分測定

託児ボランティア

夏祭りボランティア

マスクケースづくり

会長表彰 埼玉県 石田 三代子 (愛育班員)

飯能市母子愛育会 (13支部、202名で活動中)

乳幼児の健康の保持増進に寄与することともに、高齢者とのふれあいを大切にするを目的に、関係機関と協力しながら、子供や高齢者への声かけ活動や訪問、中学生にむけて育児体験学習、親子交流会など様々な活動をしています。

母子交流会

中学生の育児体験学習

ハイハイ・よちよちコンクール

会長表彰 埼玉県 井上 加代子

愛育班員



行政と住民のパイプ役として、1年を通して事業協力や、妊婦さん、就園前のお子さんと保護者の方を対象に様々な催し物を行っています



会長表彰 山梨県 飯島たみ子

愛育班員

甲府市 貢川地区 女性部連合会・愛育会

12の分班、263名の班員で活動しています！

介護予防を目指す「ふれあいくらぶ」、地域での子育てを支える「ちびっ子広場」、子ども世代からの健康習慣づくりを目指す「虫歯のない子の表彰」など様々な活動を通して、「やさしい心で見守り、やさしい言葉でみんなで声かけ」住みよいまちを目指し、活動しています。



会長表彰 山梨県 立川 信子

愛育班員



会長表彰 兵庫県 栢谷 浄子

愛育班員

宝塚健康福祉事務所管内 さんだ愛育班は 結成42年目を迎えました!!

赤ちゃんから高齢者まで地域に住む人々の健康を目指して活動しています。さんだ愛育班だよりを持参し家庭訪問する健康声かけ運動、3世代交流（乳幼児、母親世代、愛育班世代）を目的とした親子であそび！等、様々な活動をしています。



会長表彰 兵庫県 濱上 喜代美

愛育班員



会長表彰 岡山県 中山美江

愛育班員

高梁市愛育委員会

21支部641名で活動しています!!

人口29,000人の小さな町で、「愛育委員の活動は、できる人が、できる時に、できることをする」をモットーに活動しています。地元企業を巻き込んだヘルシーウオーキングや健診受診の呼びかけを、ひとりひとりの顔を見ながら頑張ってます！



会長表彰 香川県 鈴木 豊子

愛育班員

善通寺市中央地区健康推進員母子愛育部

現在、中央地区は63名で活動しています!!
善通寺市健康推進員連合会母子愛育部は現在8地区481名で構成されており、交流会や講習会、声かけや見守りを行い、関係機関と協力をしながら生涯を通じた健康づくりの推進活動をしています。



会長表彰 香川県 今田 和代

愛育班員

琴平町母子愛育会

約4000世帯全戸加入のもと、町一丸となって活動しています！

琴平町では、地域、家族、班員相互の絆を大切に未来ある子どもたちの成長を願い、1団体の中でも町全体で行う親子ふれあい行事、各地区それぞれの地域の特性を生かした季節のイベント、他の団体と共同の食育講座、乳児相談の手伝いなど、年間を通して活動しています。



会長表彰 大分県 河野マリコ

愛育班員

杵築市山香愛育班

杵築のイメージキャラクター「きつあみ」あかんの顔にお茶っ型の髪飾り、しいたけのちょんまげ

昭和52年に愛育班が発足し、平成30年に結成40周年を迎えました。現在3地区に愛育班があり、28名の班員が地域の方へ声かけ訪問、健康に関する学習会や廃油石けんづくり、ホウ酸団子づくりや、子育て支援センターへの協力を行っています。



表彰を受けられた皆さま
おめでとうございます



会長表彰(育成者 保健師 ※令和2年3月における所属先)

松田千津子(福井県 鯖江市健康福祉部長寿福祉課)

唐井 幸子(岡山県保健福祉部医療推進課)

竹本 聡美(岡山県 岡山市保健所健康づくり課 南区南保健センター)

戸崎 孝子(長崎県 川棚町健康推進課)

<活動紹介(育成者 保健師)>

会長表彰 福井県 松田 千津子

鯖江市健康福祉部長寿福祉課 健康づくり課(現在)

・平成元年入庁
・先輩保健師からの言葉
「愛育会は、絶対なくしたらあかん」
この言葉を胸に、長く愛育会活動育成に取り組んできました。

鯖江市愛育会活動

鯖江市の動物 レッサーパンダ キャラクター「メグメグ・ウルウル」

まちやんあけ

親子検定

地区学習会 地区を知ろう

地区健康祭り

育成者 保健師

会長表彰 岡山県 唐井 幸子

岡山県保健福祉部医療推進課 (現在)岡山県備中保健所

岡山県の母子保健の推進

健康増進 母子保健 産科保健 健康づくり事業 生活習慣病 がん対策 健康格差 健康増進 健康づくり事業

中学生の赤ちゃんふれあい体験

健康増進 母子保健 産科保健 健康づくり事業 生活習慣病 がん対策 健康格差 健康増進 健康づくり事業

育成者 保健師

会長表彰 岡山市 竹本 聡美

岡山市保健所健康づくり課(R3.3月) 岡山市福祉推進課 (現在)

岡山市の愛育活動

南地域愛育委員連絡会の皆様と

健康市民おやかやま! 推進キャラクターももちゃん

市民力 継続力 市全体への 広がり

「こんには赤ちゃん訪問」研修会

ウォーキング大会

被災地へ復興支援キルトの贈呈

ウォーキングマップ 「ええとこ発見図」作成・活用

広報誌「ai」の編集

育成者 保健師

会長表彰 長崎県 戸崎 孝子

川棚町健康推進課

川棚町愛育班の活動

川棚町のシンボル「インドくじやく」

愛育食育フェスティバルを毎年、体育館で開催しています。バザー・手作りおもちゃ・親子の絵の展示を行い、親子連れ等多くの参加があり、とても賑わいます。

育成者 保健師

愛育班員の手記 優秀作発表(ビデオ朗読)

「愛育のこころの灯り」を絶やさずに

長崎県 川棚町母子愛育班 高以良 蔦枝

今から8年前、ご近所の班員さんから誘いを受け、愛育班の仲間に入りました。

活動を通じて、何年も会っていなかった懐かしい友人に再会したり、新しい出会いがあったりと班員研修会やわんぱくランドに参加する度に、毎回色々な感動と勉強をさせてもらっています。地区の行事のお手伝いという形での協力をはじめ、高齢者の方や「歯ブラシ配布」の折の若いお母さんへの声かけ、食生活改善推進員の方と一緒にいきいきサロンでの食事作りやおやつ作りなど、地域にとって潤滑油のような働きが出来たらと願いながら活動しております。

そんな中、飛び込んできた「長崎県内の愛育班は川棚町だけになりました」のニュースには、「えー！」と本当に驚きました。

昭和50年35人の班員さんから始まった活動が、それから45年もの長きにわたって続いてきたのも、熱心に取り組んでこられた先輩方の献身的なご努力の賜物であり、その地道な活動によって愛育班というもの徐々に認識され、今や川棚町にとってなくてはならない存在になっていることを強く感じます。それだけに、県内でただ1箇所になってはしまいましたが、川棚町愛育班の灯りを決して絶やさないよう、これからも班員一人ひとりが「愛育のこころ」を大切に育てながら活動を続けていければと思います。

子供たちをめぐる悲しい事件のニュースを目にする度に、どうかして助ける事が出来なかったのかと胸が張り裂けるような思いがしてなりません。そんな悲しい出来事を無くすためにも、命の大切さを伝えていく愛育班の存在が大きな役割を果たすのではないのでしょうか。

一人の力は小さくても繋がりを広げて大きな力になれるよう、これからも力を尽くしていきたいと思っています。



茨城県・埼玉県ブロック研修会 ～オンラインにて開催（参加者数：45名）～

令和3年度愛育班員・育成者研修会（茨城県・埼玉県ブロック）をR4年2月4日に埼玉県と茨城県内の市町・母子愛育会愛育推進部を結び、オンライン開催。主会場の上尾市健康増進課、上尾市母子愛育会よりご挨拶があり、茨城県城里町、北茨城市、埼玉県上尾市の活動紹介、部長講義「地域ぐるみの楽しい子育て・寝たきり予防・認知症予防は楽しい愛育班活動から」を実施しました。意見交換も活発で、楽しく有意義な時間を過ごしました。

（茨城県庁や埼玉県支部事務局、羽生市、ふじみ野市、三郷市、入間市、蓮田市、白岡市の愛育班員や保健師の方々がオンライン参加、松伏町、こしがや母子愛育会も資料参加しました。）



茨城県・埼玉県・愛育推進部を結び

茨城県 城里町母子愛育会の活動紹介

昭和54年に愛育会発足、平成17年の合併で城里町母子愛育会として設立。人口は約1万8千人、高齢化率は37.4%、昨年度出生数71人と少子化の進んだ、超高齢社会です。「七夕まつり、クリスマス会、ひなまつり会」の三大まつりをはじめ、各保健事業での託児、研修会・講演会等の開催を行っています。「三大まつり」は班員が企画し、前日からみんなで準備をします。班員が家庭訪問してお誘いしていましたが、コロナ禍で開催は難しくなりました。そこで中止するばかりでなく、クリスマスにはクリスマスカードを七夕まつりには笹飾りを手づくりで用意し、お手紙と共に訪問にて渡しています。母子手帳交付や出生手続きの時に保健センターを通し、愛育会紹介を兼ね感染対策グッズをお渡ししています。

「令和3年度健やか親子21全国大会」にて厚生労働大臣表彰（団体の部）をいただき、役場で上遠野町長に伝達式を行うことができました。表彰を受け、より一層愛育班活動に誇りを持ち、楽しく活動が続けていきたいと思っています。

かわいらしい
クリスマスカードや
笹飾りの作成



感染対策グッズ



厚生労働大臣表彰を受賞

茨城県 北茨城市愛育会の活動紹介

S55.5月結成41年目。下小津田・松井・日棚の3地区で班員38名。コロナ禍前は月1回、集会所で健康や声かけ訪問で気づいた健康問題の話し合いや食生活改善推進員を兼ねる班員と疾病予防の料理講習を行いました。離乳食教室や育児相談の託児、子育てふれあいサロン、夏祭りボランティアも行い、子どもとふれ合う機会が少なくなった班員により刺激となっていました。

愛育会でできることを考え、R2年度はマスクケースを作り子育て支援センターに寄付。R3年度は集会所で愛育会会議を行い、健康の話し合いや学習したことを近隣住民に伝えています。

班員の高齢化、会員数減少の課題があり、愛育会PRとして市内全戸配布の市健康カレンダーに毎年愛育会について掲載し活動の周知を図り、新規会員の募集を行っています。今後の地域での取り組みについては、現在の愛育会の現状に合せて活動内容を検討し、班員同士で助け合い、地域の子どもからお年寄りまで見守り、地域の目となるよう活動していきたいと思っています。



会長より活動紹介



とても喜ばれた
「マスクケース」づくり

埼玉県 上尾市母子愛育会の活動紹介

「親子のつどい」を地域の実情に合せ企画・運営。内容は、保健師・保育士・栄養士等専門職の協力を得ます。「つどい」に協力できる時、協力愛育班員として活動。準備・進行・後片付けと共に、ママと子どもの成長を喜び悩みも聞き交流します。班員と話したいりピーターママが多いです。

○大谷地区：「つどい」で障害のある方々が作った手すきハガキに足形をとり、持ち帰ります。そのハガキを実家に送ると靴を贈ってくれた、地域で見守られていて良かったねと言われた等、嬉しいエピソードが寄せられます。ママのストレス解消をねらい、新聞紙の塔を作り塔の高さを競うゲームをしました。「ストレスの発散ができました」と大好評でした。

○上平地区：コロナ禍前「つどい」の活動紹介。同じ絵を2枚置き、子ども絵合わせです。親子で一生懸命探しています。アニメの顔を書いた紙をペットボトルに貼りボウリングにし、ボールで倒すゲームです。親子で全部倒すまで、がんばります。

○大石地区：体育館で開催。保育士による手遊び、歌、紙芝居を行います。外国人ママの保健師育児相談、双子ママの育児相談希望も多くあり写真撮影を希望されたりします。

○原市地区：自治会館を4つ借り保育園の先生と協働し「つどい」を今まで90回、1ヵ月15日位、育児相談を兼ね実施しました。バランスボールを用いた産後ケアの講義は、感染予防で広い会場にマットを9枚敷いて1人のスペースとして実施、ママ同士は交流し上の子達もおもちゃで楽しそうです。緊急事態宣言中は、1対1の保育士育児相談を行いました。



再生ハガキに足形



がんばるボウリング



希望が多い
育児相談



バランスボールを用いた産後ケア

♡令和4年度のブロック研修会は島根県・岡山県・広島県ブロックを予定しています♡

恩賜財団母子愛育会 役員交代のお知らせ

水田 邦雄 理事長



令和3年6月より
理事長に就任

羽毛田 信吾 会長



平成27年4月より理事長に就任
令和3年6月理事長退任し会長に就任

古川 貞二郎 前会長



平成17年7月より理事長に就任
平成27年4月会長に就任
令和3年6月会長退任

全国の愛育班活動へご支援いただきました。今後ともよろしくお願いいたします

健やか親子21
シンボルマーク



令和3年度 健やか親子21 全国大会 (岩手県盛岡市にてオンライン開催)



マタニティマーク
(母子愛育会埼玉支部 作)

健やか親子21 全国大会は「心に寄り添い育む次代 ともに手を取りあって」をテーマに、11月4・5日に開催されました。本会主催の母子関係者研究集会では、「愛育班活動紹介～今日も声かけつながら合う地域～」を上映し、全国で209名の視聴がありました。式典では、母子愛育会会長表彰を愛育班員・保健師等45人、3団体が、厚生労働大臣表彰を愛育班員等63人、3団体が、受賞されました。お祝いを申し上げます。

母子愛育会会長表彰

(敬称略)

愛育班員

水嶋 栄子 福井県
志村きよ子 山梨県
松本 里美 兵庫県
岡澤 睦子 兵庫県
都筑美喜子 岡山県
長尾 知子 香川県

育成者(保健師)

渡邊 和代 山梨県
堂東 美穂 兵庫県
藤原恵美子 兵庫県
高井 裕子 岡山県
大橋 育代 香川県
澤田 芳江 さいたま市

団体

所沢市豊岡地区母子愛育班 (班長：浦野きよ子)
久喜市母子愛育会 (会長：長島 一枝)
倉敷市菅生学区愛育委員会 (会長：藤本 幸子)

厚生労働大臣表彰

愛育班員

高橋 良江 埼玉県
白川サヨ子 香川県

団体

城里町母子愛育会 (会長：南條 恵子)
身延町愛育会 (会長：芦澤 清美)
観音寺市愛育会 (会長：中西久美子)



愛育推進部長退任のごあいさつ

全国の愛育班活動をされている皆さま方におかれましては、困難な状況下においても、地域の人々のために工夫や努力を重ねご尽力いただいておりますこと、厚くお礼申し上げます。

さて、私こと

令和4年3月、恩賜財団母子愛育会愛育推進部長を定年にて退任いたします。全国の愛育班の皆さま、保健師や関係者の皆さまと愛育班員全国大会、総会、周年記念、つどい、研修会などで出会い、愛育班活動の素晴らしさや重要性を学びました。各地の愛育班をお訪ねした折にはいつも「お疲れでしょう」と言ってくださいましたが、愛育班員や保健師の方々とお話をすると“元気をいただき、癒される”という楽しい出張となりました。

5年間、充実した日々を過ごせましたことは、皆さまにいただいたご支援のおかげと心から感謝しております。

総裁 秋篠宮皇嗣妃殿下におかれましては、第50回記念愛育班員全国大会と災害支援活動へのご援助が、印象深く思い出されます。記念大会にあたり総裁は、愛育班の皆さまはもとより、愛育班員とともに活動する子ども達、愛育班員の家族であるお子さま方を深く思われるお話をなさいました。その過程において「総裁特別賞～子どもからの愛育班員への応援メッセージ～」を募集する記念プログラムが誕生しました。大会で愛のこもったメッセージが披露され、愛育班員が感涙にむせぶ姿が多くありました。また平成30年の西日本豪雨では、愛育班のある地域で水没など甚大な被害がありました。総裁とご一緒に、復興を祈りながらたくさんの支援品を作りました。総裁のこのようなお姿に、被災地の人々そして母子愛育会職員まで皆が心を打たれ、励まされました。

最後に、4月より就任いたします新しい愛育推進部長に、皆さまのお力添えをよろしくお願いいたします。今後は、一市民また保健師として、母子愛育会での貴重な経験を活かしていけたら幸いです。今後とも、皆さまのご健康とご活躍をお祈りしております。

山田 邦子



～第54回愛育班員全国大会は令和4年7月に規模を縮小しての開催を予定しています～

令和4年度愛育班員全国大会の開催は、7月に予定しています。新型コロナウイルスの感染拡大はまだ予断を許さない状況のため、表彰式を中心として特別講演や交流会は行いません。一般の愛育班員の方々の参加については、検討をしているところではございますが、例年のような規模の募集はいたしません。多くの皆さまと集える日まで、もう少し我慢していきましょう。

～愛育班等組織育成者研修会の開催を8月に予定しています～

令和4年度から、班長研修会と愛育班等組織育成者研修会を隔年で交互に開催する予定です。

令和4年度は、愛育班等組織育成者研修会を8月29日(月)PM～31日(水)AMまでを予定しています。育成者研修は「全国の保健師と交流し成長できた」等、好評を得ております。感染予防対策は、万全に行っておりますので、安心して参加いただけます。ぜひご参加ください。

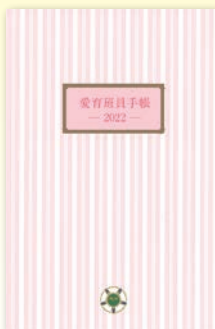
愛育班活動にお役立てください

愛育班員手帳2022

愛育班員手帳2022年を販売中です。ダイアリーとして愛育班活動の予定を書き込むなど、日頃の活動に役立ちます。お申し込みお待ちしております。

<内容>

- 「愛育班員の証」、「愛育班活動の基本」、「ダイアリーとメモ」等の構成です。
- 定価550円(税・送料込)



愛育班活動紹介DVD(約26分)

『今日も声かけつながり合う地域』

愛育班活動の歴史、基本的な活動、愛育班員全国大会や各種研修会の様子も入った内容です。

今年度の健やか親子全国大会で上映、反響があり購入もされ、残り23枚となりました。

- 定価1,000円(税込)
- 送料：別途



愛育班員バッチの販売

- 定価 500円
- (税・送料込)



お申込・お問い合わせ先

社会福祉法人恩賜財団 母子愛育会愛育推進部
TEL 03-3473-8335 FAX 03-3473-8454

愛育推進部より

コロナ禍の中、全国の愛育の皆さまとオンライン画面でお会いする機会もできました。画面の各会場から手を振ってくださって、参加のみんなが名残惜しい気持ちになりました。

今年度、愛育班の各地域においても大雨や大雪の被害にみまわれ、ご苦労された方々も多いと思います。大雨や大雪のニュースを目にする度に、「被害はどうかしら」「ご無事でいて」「がんばって」というように心配することしかできないのですが、愛育班のある地域を気にかけております。お取り寄せも愛育班のある地域の品にして、おいしく頂いています。

コロナ禍、災害多発、孤独問題など様々な課題がある現在、地域住民の“つながりづくり”の重要性が再認識されています。愛育班活動は、まさに地域の人々の“つながりづくり”です。本年2月のブロック研修会で、今までどおりの活動はできなくとも「工夫して、無理なく楽しくできる愛育班活動」を行っている各地の活動報告に感動しました。

愛育班活動のような地域活動への参加は、『心が健康に・身体が健康に・老化は遅くなる』と、科学的にも証明されているお得な活動です。今はあせらずに、できる活動をご一緒につないでいきましょう。(山田・南條)